

テーマ

「ST 上昇型急性心筋梗塞における迅速な心臓カテーテル室搬入」

九州厚生年金病院 救急外来 発表者 ひらた ゆか 平田優香

テーマ選定

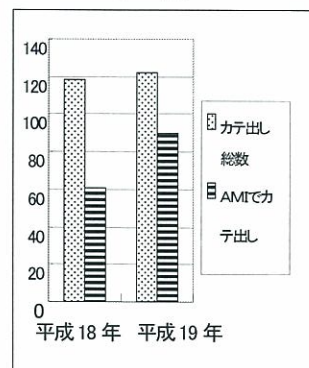
図1：T型マトリックス図

0.9		1.0	0.8	ウェイト付け			0.8	1.0	0.8	0.9	0.9	評価点	総評価点	順位
CS向上につながるか					院長方針 問題点	評価項目	改善要求度			メンバー能力				
向上	サレシスの	ついているか	病院方針にそ	患者の不満を解決できる			緊急度	重要度	実現度	決まってるか	自分たちで解決できるか			
◎	◎	◎	心筋梗塞患者の心臓カテーテル室搬入までの効率が悪い			◎	◎	◎	○	○		18	32	1
○	○	◎	独歩で来院の重症者の診察が遅れる			○	◎	△	△	△		10	20	2
◎	○	◎	検査結果説明まで時間がかかる			△	△	○	△	△		6	18	3

◎5点 ○3点 △1点

(作成日 平成20年3月7日 担当 野寄)

図2：平成18、19年救急外来
カテ出し件数



テーマ選定理由

救急外来の現状の問題を T 型マトリックス図を用いて評価した結果、「心筋梗塞患者の心臓カテーテル室（以下心カテ室とする）搬入までの効率が悪い」ということが重要だとわかった。

当院では多くの循環器疾患を取り扱っている。その中でも、急性心筋梗塞（AMI）は発症から時間が経過するほど死亡率が高くなる。したがって、救命の鍵は速やかな処置・対応である。そこで、他職種と協同して、AMI の治療を行う心カテ室への迅速な搬入を目指したシステムを作り、業務の効率化と時間短縮を目指す。

活動計画

表1：活動計画

	H20 2月	3月	4月	5月	6月	7月～	H21 6月	7月
テーマ選定	→							
現状分析	→	→						
要因分析		→	→					
対策立案			→	→	→			
対策実施						→	→	→
効果確認							→	→
まとめ							→	→

---→ 予定

→ 実施

(作成日 平成20年3月7日 担当 山本)

サークル名 急げ！AMI ちゃん

(平成20年 2月 結成)

リーダー氏名(職種)	平田優香(看護師)	所属部門	看護	月あたり会合回数	1 回
リーダー経験年数	1年8ヶ月			平均会合時間	60 分
メンバーの数	計 17 名 うち男 6 名 うち女 11 名	QC ストーリー	問題解決型	平均会合出席率	60 %
		活動内容	能 率	テーマ歴 (このテーマで)	1 件目

図3：救急外来滞在時間の分布（調査期間：平成19年1～12月）



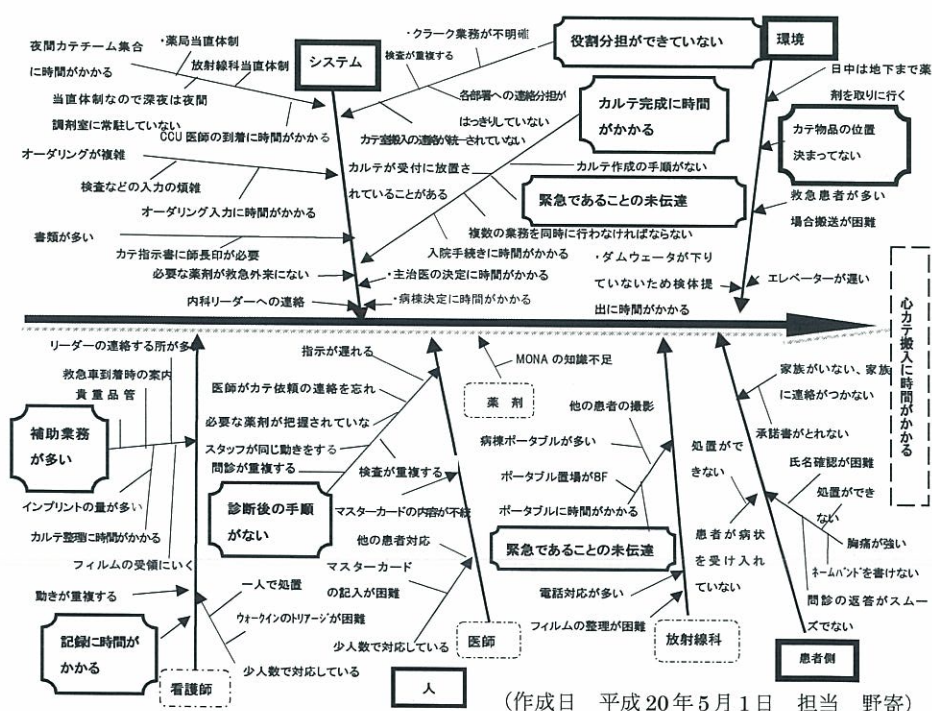
② 目標の設定

表3：目標設定

	目標
いつまでに	平成 21 年 6 月までに
何を	緊急心臓カテーテル検査を施行する STEMI 患者の救急外来滞在時間を
どうする	全例 60 分以内にする
根拠	アメリカ心臓病学会のガイドラインでは、STEMI 患者が救急外来に到着してから治療するまでの時間を 90 分以内と推奨している。当院の心臓カテーテル室入室から治療までの時間は約 30 分であるため、来院から治療までを 90 分以内にするためには、救急外来滞在時間を 60 分以内にする必要がある。平成 19 年の救急室滞在時間の平均は 60 分以内であったが、60 分を超えた症例は 11 例（24%）であった。平成 19 年の取り組みでは看護記録用紙の改善を行うことで時間短縮が図れたため、今回は他部門とシステムの見直しを行うことで、全症例救急室の滞在時間を 60 分以内にできると考える。

図4：特性要因図

(作成日 平成20年4月20日 担当 時川)



重要要因の検証

7つの要因のうち

記録に時間がかかる

を検証した

表4：胸痛看護記録用紙変更前後での
救急外来滞在時間の変化

	變更前 (n=34)	變更後 (n=11)
最大	230 分	112 分
平均	61 分	44 分

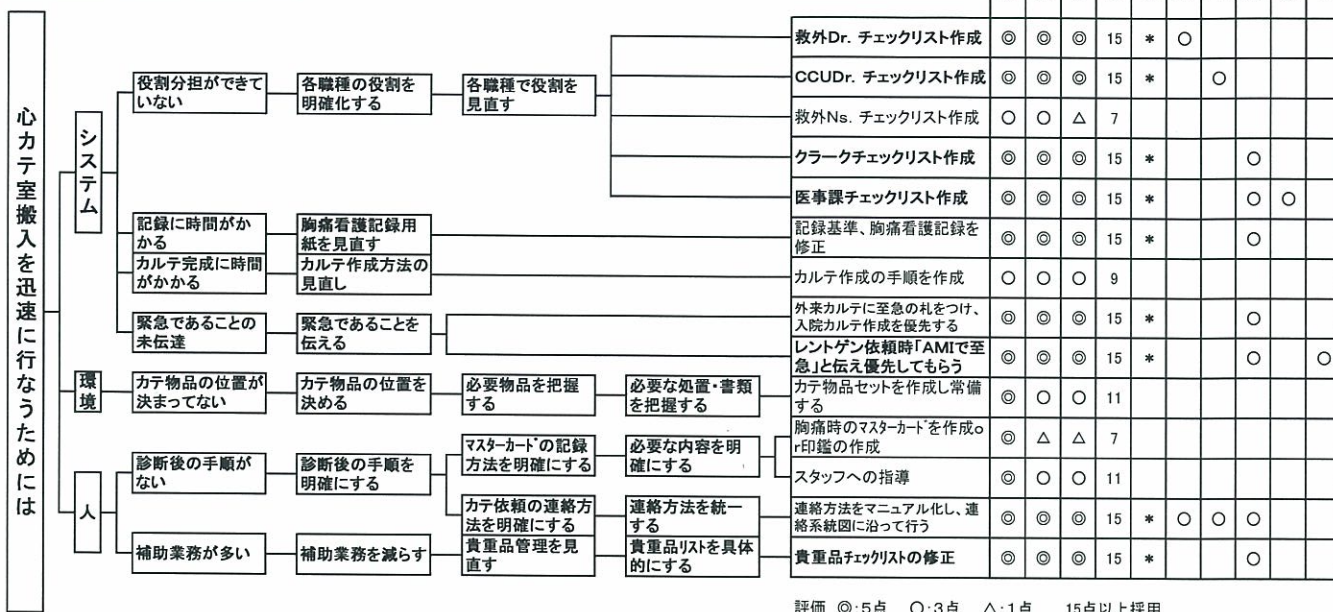
胸痛看護記録用紙の変更により、
救急外来滞在時間が短縮！！

真の要因である

他の要因についても同様に検証した

④対策の立案

図5：対策立案の系統図



(作成日 平成20年6月17日 担当 三浦)

⑤対策の実施

表5：対策実施

いつ	どこで	誰が	何を	どうする
7月1日まで	救急外来	医師	救急Dr・CCUDrのチェックリスト	作成する
7月1日より			緊急心カテ時の連絡	連絡系統図に沿って行う
7月1日まで	救急外来	看護師	記録基準・胸痛看護記録用紙	修正する
			貴重品チェックリスト	修正する
			クラークチェックリスト	作成する
7月1日まで	医事課	事務員	医事課チェックリスト	作成する
7月1日より			入院カルテ	優先して作成する
7月1日より	救急外来	放射線科	「AMIで至急」の連絡があったレントゲン撮影	優先する

(作成日 平成20年6月30日 担当 長嶺)

⑥効果の確認

図6：効果の確認

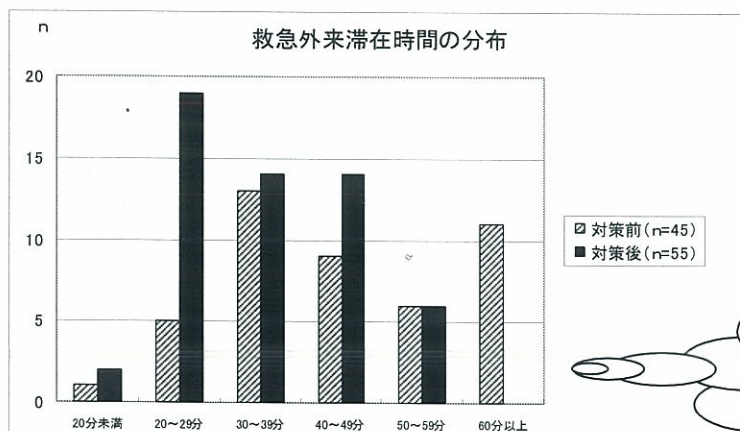


表6：救急外来滞在時間 対策前・後での比較

	対策前	対策後
最大	230分	58分
平均	57分	34分

全症例 60分以内

目標達成！！

(作成日 平成21年7月5日 担当 村上)